

クリーンF、1部残留

入れ替え戦 5点差逃げ切る



【ラケビ】関東社会人リーグ1、2部入れ替え戦「クリーンF・オーク」前半18分、クリーンFのフランカー功刀健次がトライを決め、5-17とする。山梨市・TOSSENGランド

関東社会人
ラケビの関東社会人リ
ーク1、2部入れ替え戦は
25日、山梨市のTOSSENG
ランドで行われ、山
梨県勢のクリーンファイタ
ーズ（クリーンF、1部10
位）はオークラフ（2部
3位）と対戦、31-26で競
り勝ち、1部残留を決めた。

クリーンFは前半3分に
7点を先制されたが、接点
の強さとバックス陣のスピ
ードで主導権を握り、18分
にフランカー功刀健次のト
ライで2点差、24分にはC
TB鶴田忠宏のトライで10
-17と逆転に成功し、折り

返した。
後半もクリーンFがホー
ルを支配。2分に功刀、8
分にFB清水大輝がトライ
を決め、24-7とリードを
広げた。15分にカウンター
からトライ（ゴール）を許
したが、20分に再び功刀の
トライ（ゴール）で突き放
し、終盤の相手の反撃をか
わして、5点差で逃げ切っ
た。

要所で次々トライ
○…クリーンFは1部に

昇格した3度目のシーズン
で初めて残留を決定。日原
達仁監督は「1部に残ること
ができれば、強いチーム
をつくることができる」と
喜んだ。

今季は2勝するなど、1
年で降格した過去2度のシ
ーズンを上回る成績を残し
た。この日も激しい攻守で
ジワジワと相手を押し込
み、勝負どころで次々にト
ライを重ね、2部との方の
差を見せつけた。坂本大輔
主将は「守備を強化し、接
点の強さを磨いてきた。そ
こが勝っていたと思う」と
胸を張った。

来季へ向け日原監督は
「目標は今季と同じ5勝。
これを達成して中位をキ

プし、3年くらいで（上位
リーグの）トップイースト
11との入れ替え戦に出た
い」と意気込んでいた。

TOSSEN創部初1部残留

ラグビー
関東社会人リーグ
1・2部入れ替え戦

(26日、山梨市TOSSENグラウンド)

TOSSENグリーンファイターズ(1部10位)はIOIラガークラブ(2部3位)を31-26で下し、93年の創部以来、初の1部残留を決めた。前半3分、相手に先制トライを許したが、同18分にFL功刀くぬぎ(健次(24)、同24分にCTB鶴

田宏(28)が立て続けにトライを奪い逆転。後半40分に5点差に迫られたが、逃げ切った。

IOIラガー(2部3位)
26-10 7 3 2 0 19
TOSSEN(1部10位)
31-26 0 10 3 3 0 21

3度目の正直

3度目の「防衛戦」で、ようやくグリーンファイターズが1部残留を決めた。グリーンFは98年、

06年と1部に昇格したが、98年は1勝、06年は全敗で入れ替え戦に敗れ2部降格。それだけに「勝たなきゃいけないと思っただった」と日原達仁監督(37)。犬一番をものに、

「今シーズンは5勝が目標だった。来季もまた5勝以上を掲げて、一つでも多くの白星を目指します」と坂本主将。4月には新入部員7人も入る予定だ。1部リーグの定着へ、グリーンFは成長を続ける。(和)



前半24分、逆転のトライを決めるTOSSENのCTB鶴田宏

◆日本のラグビー
14チームからなる「ジャパンラグビートップリーグ」が最高峰。次いで関東、関西、九州の各地域に「トップイースト11」、「トップウエスト1」、「トップキウシュウ」の各地域リーグがある。グリーンファイターズ所属の「関東社会人ラグビー部」はトップイースト11の下部リーグ。

デンとしてどう練習、試合に取り組めばいいのかわからなかった」と坂本主将。東芝青梅戦、大塚刷毛戦を15-22、10-17と連続で接戦を落とすなど開幕7連敗。チームには暗いムードが漂っていた。

終盤に入ると、功刀にFB清水大輝(20)ら、20歳代前半の選手が力を出し始めた。最後は創部以来初の1部2勝(9敗)。確かな感触を持ったままこの目を迎え、勝利をつかんだ。

「今シーズンは5勝が目標だった。来季もまた5勝以上を掲げて、一つでも多くの白星を目指します」と坂本主将。4月には新入部員7人も入る予定だ。1部リーグの定着へ、グリーンFは成長を続ける。(和)